

第 29 回高知県養護教員夏季研修会感想

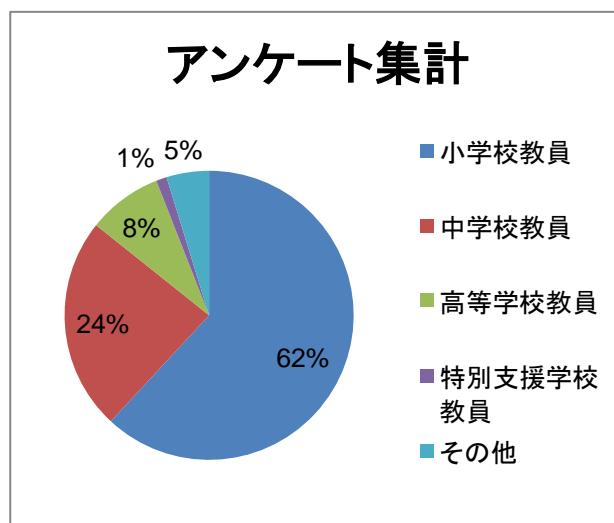
2010. 8. 17

参加者数 210

感想文は、終わりの時間等の関係でいつも全員とはいかず、全体の4割程度の回収状況です。

皆さん遠慮無くいつも書いていますので、今回の講演会は本当に大盛況だったと私どもも思っております。ありがとうございました。

高知県養護教員協会 会長 河添 紀子
(事務局 佐川中学校内)



(感想文の一部、抜粋)

心休まる素敵な時間を過ごさせていただきました。毎日のあわただしい生活の中でつつい忘れてしまいがちな大切なことを教えていただけたように思います。「幸せはありがとうと言える今」ですかね。ありがとうございました。

「笑い」が人間にとってどんなに大切かがわかった。自分の職場にも笑いが絶えないようにいろんな働きかけをしていきたいと思った。

笑いの素晴らしさ、ユーモアの大切さが良くわかる楽しい講演でした。2学期から子どもたちと笑いのある日々を過ごせるようにしたいと思います。

笑いの大切さを改めて感じました。自分の幸せ、笑った時を思い浮かべ生きる力に必ずつながる笑い（ユーモア）を子どもに少しでも伝えていきたいです。いろいろ試してみます。

元気が出ました！「笑い」は大切ですね。子どもに接する私たちが「幸せ感」を持って子どもたちに接していきたいです。

五感を磨きこれから笑いのある1日1日にしていきたいですね。仕事場・家庭で笑顔。子どもと笑いあいたいですね。肩の凝らない講演で本当に良かったです。元気になりました。

1時間を良く笑って心が軽くなりました。たまにはこんな楽しい研修があればいいです。

楽しく、面白くお話が聞けました。笑顔で笑えない子もいる。「心で笑う」ということが特に印象に残っています。自分の感性も少しずつ磨き子どもたちへの関わり、支援につなげていければと思いました。今日は本当に充実した研修になりました。どうもありがとうございました。

人間の感性を大切にする生き方を日ごろの生活の中に取り組み実践するよう心掛けたいと思った。笑いに意識

して取り組みたいと思った。

今、学校もストレス社会になっていますが、今日のこの話で心がやわらかくなりました。この企画感謝します。

今、小学校の保護者の多数は「人間関係をうまく」ということを最も求めているというデータがありました。今日のお話はそのスキルがたくさんあり、ピカッと脳に響きました。何より“笑い”や“笑顔”のあふれる保健室を心がけたいと思いました。

「面白い、ユーモア」そんなセンスがある先生がいる保健室なら子どもたちも明るくなれるでしょうね。しんどい子、うつうつとした人が保健室に来た時、ユーモアのセンスはないけれど、暗い保健室ではない雰囲気を持ってなくてはと思った。久しぶりに笑う研修会でした。

大変面白いお話の仕方、人生に大切なことを言っていただきました。教員としてもどうあるべきかを教えてもらいました。いい講演でした。ありがとうございました。

ちょっと枯れかけていた自分に気づくいい時間になりました。夏休みの残り遊びを充実させていこう。

大変面白かった。講演が終わる頃には、NK（ナチュラルキラー）細胞に負けないくらいNK細胞と脳と心が活性化したと思う。ぜひうちの生徒や保護者に聞いてほしいと思った。今日の幸せに書きたいと思う。

大変良かった。心の豊かさを学びました。日ごろ忙しさや人間関係でストレスがありますので、この講座はいいですね。今日はとても気持ちよく帰ります。久しぶりに笑って大変心がまるくなりました。ありがとうございました。

早速家庭や学校で実践していこうと思った。

普段生徒から“先生面白い”とか“先生の笑顔見たら何か元気が出てきた”とか言われているが、今後もそうありたいと感じた。家庭でもそれを大切にしていきたいと思った。

たくさん笑いました。体が温かくなりました。免疫力アップ？かな？

楽しい話で笑えたし、参考になった。職場の他の先生に聞かせてあげたいぐらいです。

笑いの効用や楽しさを知ることができて良かったです。保健室でいかせるといいなと思いました。